

## 活動状況報告書（3月分）

文化芸術コース 小林 大賀

- 3月1日～5日にハリスコ州のウィチョール族による聖地リアル・デ・カトルセ（ウィリクタ）巡礼と同地でのセレモニーに参加して映像撮影を行い、この記録をもとに長編作品制作を行う方針を決定しました。4月に彼らのコミュニティを再訪して公開許可を得るため、メキシコシティへ戻ってからはほとんどの時間を編集作業にあてることになりました。
- 3月1日 レアル・デ・カトルセを目指し、サン・アンドレスを出発し14時間の移動。夜間に行われた砂漠でのセレモニーを撮影。
- 3月2日 砂漠のオアシス数カ所にて行われるセレモニーに同行し撮影。（胃腸炎に罹患）
- 3月3日 レアル・デ・カトルセに到着。夜を徹したセレモニーを取材撮影。
- 3月4日 レアル・デ・カトルセの聖山ウルナルへの移動日。
- 3月5日 聖山ウルナルへ登頂。山頂でのセレモニーを撮影。
- 3月6日 メキシコシティへ戻る。
- 3月7日 国立民俗美術館にてウィチョール族の工芸品、歴史資料を観覧。
- 3月8日 市内のギャラリーにて現代作家の展示を見学。
- 3月9日 撮影データを見返し、整理を行う。ダビッド・ムラ氏と日本語詩のスペイン語翻訳を行う。
- 3月12日 国立民俗美術館にて撮影許可申請を行う。映像編集作業。
- 3月13日 映像編集作業。
- 3月14日 映像編集作業。コレヒオ・デ・メヒコ大学にて日本美術展のプレイベントを聴講。
- 3月15日～18日、20日～31日 自宅にて映像編集作業。
- 3月19日 コレヒオ・デ・メヒコ大学にて日本美術史、日本における先住民研究の公開講義を聴講。アマウリ・ガルシア教授、マット・チャップ教授、ミシガン大学教授 Paul Berry 氏、東京大学教授宮地隆廣氏と交流。
- 3月25日 国立民俗美術館にてウィチョール族の工芸、歴史資料展示を撮影。



3月1～5日、ウィチヨール族の聖地巡礼に参加し撮影取材。



市内ギャラリーでの現代作家展。



日本美術展の公開講義。



日本美術史研究の Paul Berry 博士の講義



中南米先住民研究の宮地隆廣博士の講義